



関西医科大学香里病院

KANSAI MEDICAL UNIVERSITY KORI HOSPITAL

病院案内 2023





## INDEX

ページ 項目

- 2 沿革
- 3 病院長挨拶
- 4 病院理念
- 5 附属医療機関・施設
- 6 香里病院の機能
- 7 診療部医長・診療内容
- 11 センター
- 12 診療支援部門
- 13 看護部
- 14 介護・福祉部門
- 15 地域医療連携
- 16 データで見る香里病院
- 17 施設紹介

## 沿革

- 昭和 22 (1947) 年 8 月 旧附属香里病院開院
- 平成 17 (2005) 年 12 月 旧附属香里病院閉院
- 平成 22 (2010) 年 6 月 現香里病院開設許可  
血液浄化療法部（現 腎臓病センター）開設
- 平成 22 (2010) 年 7 月 現香里病院開院
- 平成 28 (2016) 年 4 月 関医訪問看護ステーション・香里設置
- 平成 29 (2017) 年 5 月 関医ケアプランセンター・香里設置
- 平成 30 (2018) 年 4 月 関医デイケアセンター・香里設置
- 平成 30 (2018) 年 7 月 腎臓病センター開設
- 平成 30 (2018) 年 7 月 手外科センター開設
- 令和 3 (2021) 年 1 月 骨粗鬆症センター開設
- 令和 3 (2021) 年 4 月 乳腺センター開設
- 令和 3 (2021) 年 10 月 総合診療科開設
- 令和 4 (2022) 年 1 月 2 次医療救急告示病院認可
- 令和 5 (2023) 年 4 月 アレルギーセンター開設

関西医科大学香里病院 病院案内

KANSAI MEDICAL UNIVERSITY KORI HOSPITAL GUIDE

## あなたと共に、地域と共に

### 関西医科大学香里病院

#### 病院長 岡崎 和一

当院は市民病院をはじめとした公的病院が極めて少ない北河内医療圏において、2010年7月に関西医科大学の4附属病院の一つ（分院）として旧香里病院の跡地に開院した15診療科199病床数の一般急性期病院です。中央部門として腎臓病センター、乳腺センター、骨粗鬆症センター、アレルギーセンター、外来化学療法部門なども備えるとともに、京阪電車の香里園駅からは屋根付きのデッキで病院玄関に直結というアクセスの良さを生かして、大学病院としては全国的にも珍しい夕診の診療体制をとっています。2016年以降は訪問看護ステーションやデイケアセンターの介護福祉部門も設置し、医療から介護へとシームレスな連携により地域への貢献を目指しております。

京阪沿線にある他の3附属病院とは電子カルテの医療情報を共有して利便性を高めていますが、特に枚方の超急性期特定機能病院である附属病院（本院）、および滝井の総合医療センターとも日々緊密に連携しながら、効率的に検査・診断・治療を進めることで、最新かつ最善の医療提供に努めています。

2020年に入り中国武漢から瞬く間に世界中に拡散した新型コロナウイルス感染により、社会の景色が一変しました。2023年5月8日から感染法上2類から5類に移行しましたが、引き続き患者さんに安心して診療を受けていただけるよう「うつされぬ」「うつさない」をコンセプトに院内環境の整備に努めています。

大学病院としての高い専門性に裏付けられた高度で安全・安心な医療と介護を提供しながら、市民の皆様健康維持や病気予防にも貢献して、地域の皆様から信頼される病院であり続けるため、私ども職員は一丸となり今後も努力いたしますので、どうぞよろしくお願いたします。



## 病院理念

慈仁心鏡を礎に地域とともに歩む病院

## 基本方針

1. 地域医療機関と本学関連病院との連携を生かし、地域住民に寄与する病院を目指します。
2. 患者を中心とした、あたたかく思いやりのある病院を目指します。
3. 感染対策、医療安全に注力し、安全で安心な医療を提供します。
4. 職員が働きやすく、働き甲斐のもてる職場とします。
5. 環境にやさしい施設を目指します。
6. 全人的医療のできる医療人の育成を目指します。

## 患者の権利

1. 患者は、1人の人間として、その人格や価値観を尊重され、尊厳が保たれる権利をもっています。
2. どなたでも平等に必要な医療を受けることができます。
3. 治療方針について、ご自身の希望をはっきりと示し、説明が分からない時は納得できるまでお尋ねください。
4. 患者のプライバシーは、病院の守秘義務によって保護されます。
5. 医療の内容や医療費に関する疑問点や不満がある場合にはご相談ください。
6. 診療録を閲覧したり、他の医療機関の医師の意見を聞くことができます。

## 子どもの患者の権利 医療における子ども憲章

出典：公益社団法人日本小児科学会

1. 人として大切にされ、自分らしく生きる権利
2. 子どもにとって一番よいこと（子どもの最善の利益）を考えてもらう権利
3. 安心・安全な環境で生活する権利
4. 病院などで親や大切な人といっしょにいる権利
5. 必要なことを教えてもらい、自分の気持ち・希望・意見を伝える権利
6. 希望どおりにならなかったときに理由を説明してもらう権利
7. 差別されず、こころやからだを傷つけられない権利
8. 自分のことを勝手にだれかに言われない権利
9. 病気のときも遊んだり勉強したりする権利
10. 訓練を受けた専門的なスタッフから治療とケアを受ける権利
11. 今だけではなく将来も続けて医療やケアを受ける権利

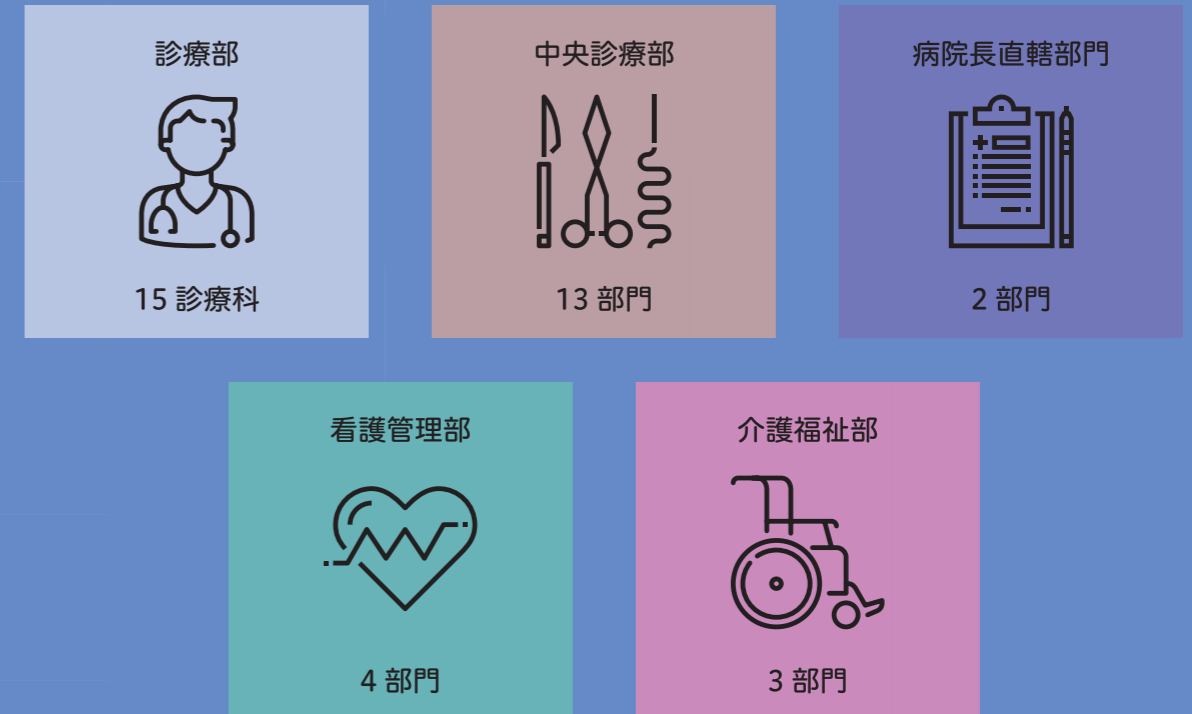
# 関西医科大学の 附属医療 機関・施設



**関西医科大学の「健康沿線®」**

関西医科大学は、枚方市駅に近接する大学キャンパス、附属病院をはじめ、京阪電車沿線に4つの病院と2つのクリニック、そして牧野キャンパスを設置しています。

このネットワークを健康沿線®と称し、地域住民の医療・福祉に寄与しています。



## 香里病院の機能

京阪電車の香里園駅から歩行者デッキにより直結したアクセスの良さを活かした夕方診療を行い、骨粗鬆症センターや乳腺センターなど診療科を横断したセンター化による診療体制の強化を進めるとともに、総合診療科を開設し、ER体制を構築しました。また地域の高齢化を見据え、急性期から退院後の在宅医療までをシームレスにつなげるため介護福祉部門も充実させました。

医療機関としての主要な指定			
救急指定病院	労災保険指定病院	生活保護法指定病院	身障者福祉法指定病院
原爆医療指定医療機関	結核予防法指定医療機関	災害医療協力病院	協力型臨床研修病院



# 診療部医長・診療内容のご紹介

内科・総合診療科

小児科

外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

リハビリテーション科

皮膚科

腎泌尿器外科

眼科

耳鼻咽喉科

婦人科

麻酔科

放射線科

腎臓病センター

骨粗鬆症センター

乳腺センター

アレルギーセンター

放射線部

手術部

臨床検査部

薬剤部

栄養管理部

内視鏡部

化学療法部

医用工学センター

手外科センター

内科・総合診療科  
Internal Medicine  
&  
General Clinical  
Departments



病院教授

高岡 亮

TAKAOKA Makoto



病院教授

延山 誠一

NOBUYAMA Seiichi



准教授

岩嶋 義雄

IWASHIMA Yoshio



理事長特命教授

石丸 裕康

ISHIMARU Hiroyasu

関西医科大学香里病院内科は開院以来、内科として各領域別に専門性を保ちつつ関連する各科とも協働し総合的な診療を行って参りました。2021年10月より総合診療科を開設し、内科・総合診療科一体となって診療を行っています。総合診療科では心身全体を統合して診療する「全人的医療」を目指し、人材育成にも力を入れつつ、各診療科や他職種スタッフと連携をとり、総合的な診療を行っています。

Department head/Contents of medical treatment

小児科  
Pediatrics



診療講師

田邊 裕子 TANABE Yuko

患者さんに優しく、愛される小児科を目指します。

香里病院の小児科では、毎日の午前の診察は一般外来を行います。また平日の夕方には夕方診察（夕診）を行いますので、お子さんが学校等から帰宅した後でも受診していただけます。このほか予防接種、乳児健診、小児内分泌外来、小児心臓外来といった特殊外来を開き、それぞれ専門的な診療を行います。

外科  
Surgery



病院教授

吉田良 YOSHIDA Ryo

地域医療に根ざした診療を行っています。日帰り手術から高難度の各種手術までを行っています。また最近では、消化管疾患に対して低侵襲な腹腔鏡補助下手術を積極的に行っています。入院期間の短縮、痛みの少ない治療など、退院後の生活の質や機能性を考慮した治療を心がけます。

当院で最も多く扱う消化管悪性疾患は、術後も長期間に渡る検査や治療が必要です。手術後のアフターケアの充実も、治療の重要な一部分であると考えています。

乳腺外科  
Breast Surgery



診療講師

兼松 清果 KANEMATSU Sayaka

小腫瘍病変や微細石灰化病変の検出が容易な高画質のトモシンセシス（3D撮影）が可能な最新のマンモグラフィ撮影装置を導入しています。この装置で寝屋川市、四條畷市の対策型乳癌マンモグラフィ検診も行っています。また微細石灰化病変診断の組織検査（ステレオガイド下マンモトーム生検）も3D撮影の利点を活用して行っています。手術は病院医師構成の特色を活かして、「できる限り乳房喪失感を感じさせない」を合い言葉に乳房切除後に同時に乳房再建を積極的に行っています。術後治療は当院で乳腺センターが設立されたことから、多職種連携でエビデンスに基づく個別化治療を包括的に行っています。

整形外科  
Orthopedic  
Surgery



病院准教授

上田 祐輔 UEDA Yusuke

当院整形外科では、骨折に対する手術治療、下肢（膝関節・股関節）人工関節手術、手の手術、そして関節リウマチによる足の变形に対する手術を中心に診療しています。骨折については、骨粗鬆症センターと連携し、特に高齢者の骨粗鬆症に伴う骨折の治療について骨粗鬆症の評価や治療も含め包括的に診療しています。また関節リウマチに対する生物学的製剤やJAK阻害剤を用いた薬物治療と手術治療の双方を担っています。分業せず双方を担うことで治療デザインが変わることなくシームレスな治療を提供できます。手の外科については腱鞘炎の手術、関節リウマチによる变形に対する手術、靭帯再建手術、そして手指の人工関節手術も網羅しています。そして、中高年の膝や股関節の变形に対する人工関節置換手術は特に得意とする分野です。

Department head/Contents of medical treatment

皮膚科  
Dermatology



助教

中谷 佳保里 NAKATANI Kahori

当科では、アトピー性皮膚炎や薬疹、蕁麻疹、ニキビ、水虫などの頻度の高い皮膚疾患から、尋常性乾癬や円形脱毛症などの難治性皮膚疾患まで皮膚症状全般の診療を行っています。ナローバンドUVBやエキシマライト、エキシマレーザーによる紫外線治療や、良性の皮膚腫瘍の切除、シミやイボのレーザー治療や爪のワイヤー治療などの自費診療も行っております。小さなお子様から高齢の方まで、あらゆる症状に対して丁寧な診察とわかりやすい説明を心がけ、患者さんに寄り添った医療をご提供したいと思っています。当院で対応困難な場合は附属病院や総合医療センターと連携して治療を行ってまいります。

助教

島田 誠治 SHIMADA Seiji

高齢化社会となり、泌尿器系の疾患を持つ方は年々増加しております。例えば、前立腺肥大症、過活動膀胱、慢性前立腺炎、慢性腎不全、膀胱炎、尿路結石、前立腺癌、膀胱癌等の種々の泌尿器疾患にかかる方は年々増えております。泌尿器科に関しては男女を問わず、あらゆる疾患に対応しており、地域に根ざしたやさしい医療を目指しております。これからも患者さんにわかりやすく、安心できる説明を行い、患者さんと一緒に考えていく治療をご提供したいと考えています。

病院教授

塚本 慎 TAOMOTO Makoto

患者さんにやさしい医療を目指しています。4名の常勤医師が診療し、網膜・硝子体疾患を中心に眼科領域のほぼ全ての疾患に幅広く対応してまいります。それぞれの患者さんの症状に応じて、的確な検査・治療をこころがけ、患者さんにやさしい医療を提供していく所存です。外来診療は、開院している日の午前中は毎日一般外来を行っていますので、見え方や目に関することで気になることがありましたら、どの曜日でも受診してください。このほか午後には特殊外来として「コンタクト外来（隔週月曜日）」を開いています。

病院准教授

濱田 聡子 HAMADA Satoko

耳鼻咽喉科は、聴覚、嗅覚、味覚、平衡覚などが生活を営む上でかかせない大切な感覚器の病気を扱っています。当科では、最新の知識を取り入れながら、わかりやすく丁寧に説明し、地域の皆様に安心していただける、思いやりのある良質な医療を提供することを目指しています。また、附属病院よりも規模が小さい利点をいかし、きめ細かく迅速な診療を心がけています。

当科の特徴として、アレルギー性鼻炎に関しては、免疫療法、抗体療法、手術療法から最適な治療を選択して提供し、副鼻腔炎に対してはナビゲーション下に低侵襲で安全な内視鏡手術を積極的に行っています。

婦人科  
Gynecology



病院教授

生田 明子 IKUTA Akiko

現在、常勤医3名、非常勤医2名の5名体制で診療を行っています。通常の婦人科診療のほか、婦人科腫瘍の早期発見、早期治療を目的に、寝屋川市と連携し検診業務にも取り組んでいます。良性疾患に対しては診断、治療（手術）、疾患によっては予防を行っています。悪性疾患に対しては、診療体制上取り扱っていませんが、立地を活かして地域がん診療連携拠点病院である附属病院と関西医科大学総合医療センターと密に連携を取っています。

講師

上村 幸子 JOMURA Sachiko

手術の麻酔を担当しています。手術前には、麻酔科外来の術前クリニックで予定手術を受ける患者さんを診察します。術前採血などの検査結果と外来診察から全身状態を把握し、麻酔管理を計画します。麻酔の方法には、全身麻酔と局所麻酔があります。これらを組み合わせる場合もあります。手術中は、安全で痛みのない手術を受けていただけるよう麻酔管理を行います。手術後には、手術の傷の痛みを和らげる点滴なども行い早期の回復をお手伝いします。麻酔に関するご相談がありましたら何なりとお申し出ください。

麻酔科  
Anesthesiology



診療講師

大村 直人 OMURA Naoto

CT装置は新しい装置に更新されました。新しいCT装置では検査で使用したX線のエネルギーを検査後に仮想的に変化させることにより病変の特徴を抽出したり、CTによって作り出される膨大なデータをワークステーションで処理することで肝動脈の検査や肝急増期の抽出などの高度な画像処理が可能です。MRI装置は1.5Tの装置が設置されており、このデータもワークステーションで処理することが可能です。

画像診断に特化しており、外来診療は行いませんが、医療機関からのCT・MRI検査依頼は地域医療連携部にて承ります。この場合、画像はCDの形で読影レポートとともに提供いたします。

放射線科  
Radiology



腎臓病センター  
Kidney Disease  
Center



センター長 / 理事長特命教授  
高橋 延行 TAKAHASHI Nobuyuki

私共腎臓病センターは2010年病院開設と共にオープンし、関西医科大学では初めてとなる外来維持透析部門をスタートさせました。透析を受けておられる患者さんには様々な合併症が生じますが、当院では各科専門医との連携により総合的管理を行い、さらに関西医科大学附属4病院の連携を活かして常に高度な医療を提供できる体制をとっています。患者さんに安心して治療を受けていただけることをモットーにスタッフ一同日々の業務に励んでいます。当院のコンセプトは「地域から信頼される病院」であり、腎臓病センターにおいても周辺医療機関から信頼されて紹介される病院であるよう努力を重ねており、ひいてはこの地域の透析医療の向上に貢献できればと願っています。

骨粗鬆症センター  
Osteoporosis Center



センター長 / 病院准教授  
上田 祐輔 UEDA Yusuke

当センターは北河内領域における骨粗鬆症診療地域連携の強化を目的に2021年1月に開設されました。当地域における未治療の骨粗鬆症患者さんを少しでも減らすため、地域の先生方からの骨密度検査依頼の紹介を受け、当センターでは骨粗鬆症の検査・診断・治療方針の検討を行い、そして地域の先生方へ逆紹介するという流れを極力円滑に動かすことを第一の目的としております。そして地域の先生方におかかりの患者さんが骨折などでお困りになった際に速やかに対応することもまた使命としています。

乳腺センター  
Mammography  
Center



センター長 / 理事長特命教授  
綿谷 正弘 WATATANI Masahiro

乳がんは女性のがんのなかで最も罹患数が高く、1年間に約92,300人が乳がんと診断されています（最新がん統計：国立がん研究センターがん情報サービス 2021年2月）。すなわち女性9人に1人が乳がん罹患するような社会情勢の中、乳腺外科、形成外科、放射線科、化学療法科、乳腺専門看護師、薬剤師、そして理学療法士の多職種が密接に連携してそれぞれの専門性を活かして科学的根拠に基づきながら患者さんに寄り添った質の高い医療を機能的に提供することを目的に乳腺センターが2021年4月にオープンしました。

アレルギーセンター  
Allergy Center



センター長 / 病院准教授  
濱田 聡子 HAMADA Satoko

当院は地域住民の患者さんに良質で最善の医療を提供することを目指してまいりましたが、この度、国民の半数が罹患し社会的に重要であるアレルギー疾患の治療に取り組むためアレルギーセンターを開院いたしました。アレルギー疾患は一度発症すると、複数の臓器にアレルギー疾患を合併し、さらに新たなアレルギー疾患が生じる可能性もあり、耳鼻咽喉科、内科、小児科、皮膚科、眼科などが協力して診療にあたるのが重要となってきております。当院でも、各科が協力しアレルギー疾患でお悩みの患者さんに良質で安心できる医療を提供できるように努めます。

# 診療支援部門

放射線部  
Radiology Department

当院では夕方診療を行っており、放射線部では夕方診療時間帯での単純X線撮影・乳腺撮影・CT検査に対応しています。乳腺撮影は夕診時間帯も含め基本的に女性技師が担当します。CT・MRI検査、骨密度測定は院外医療機関からの検査依頼を受け付けております。検査依頼について詳細は地域医療連携部にお尋ねください。

栄養管理部  
Nutritional Management

私たちは病院食を治療の一環と捉え、安全でおいしい食事の提供を目指し日々努力しています。また、栄養サポートチームや褥瘡対策チームなど様々な医療チームの一員として活動しています。

臨床検査部  
Clinical Laboratory Department

当院の大きな特色であります夕方診療に対応しまして、午前診療とほぼ同程度の検査（血液・尿など）を行っております。超音波検査におきましても心臓エコー・腹部エコー・乳腺エコー・甲状腺エコーを実施し、医師が必要であれば当日中に結果報告が可能となっています。

内視鏡部  
Endoscopy Department

消化管内視鏡検査室が2室、上部検査前処置+リカバリー室（リカバリーチェア3台）、大腸検査前処置スペース、トイレ5室（うち車椅子対応1室）と洗浄室からなります。内視鏡トrolleyは3台、内視鏡スコープは超音波内視鏡も含めて24本備えています。炭酸ガス送気システム、高周波発生装置、アルゴンプラズマ凝固装置なども備え内視鏡治療にも対応しています。また関連学会の指導施設に認定されています。

薬剤部  
Pharmacy

薬剤部では、調剤、注射薬の調製、医薬品管理、医薬品情報管理、薬剤管理指導など複数の業務を行っております。これらの業務はお互いに連携し、安全で有効な薬物療法の提供に努めています。また、チーム医療では他の医療スタッフと協力しながら、薬剤師としての専門性を生かして、患者さんの薬物療法を支援しています。

医用工学センター  
Medical Engineering Center

年々医療機器は進歩し、多種多様化してきています。現在の医療において、医療機器が病院の様々な場所で使用され、必要不可欠なものとなってきています。そこで医療と工学の両面の知識、技術を兼ね備えた医療機器の専門医療職として臨床工学技士がいます。医用工学センターでは臨床工学技士が生命維持装置を中心とした医療機器の操作及び保守管理を行っております。



## おもいやりのある看護

### 看護部理念

『地域に根ざした患者中心のあたたかくおもいやりのある看護を提供する』

住み慣れた場所で安心して暮らせる支援を。少子高齢社会に地域の皆さまの元気を支える香里病院。  
最新の設備と技術を駆使して地域医療に貢献するとともに、多様化するニーズに対応できるケアを目指しています。

### 看護外来

ストーマ外来では皮膚排泄ケア認定看護師がストーマ造設術後の患者さんをフォローアップしています。また、地域の訪問看護ステーションと連携して、専門的な視点で患者さんやそのご家族とともに介入方法の検討などを行っています。フットケア外来では、糖尿病の足病変予防として専門的指導・ケアに取り組んでいます。



### チーム医療

摂食嚥下チームでは、誤嚥性肺炎を繰り返したり、食事が進まない患者さんに多職種と協働し関わっています。『口から食べる楽しみ』をあきらめず、主役の患者さんが笑顔で過ごせるように看護を行っています。その他、多職種協働の呼吸ケア、褥瘡、緩和ケアチームなど認定看護師が中心になり患者さんに最善のケアを提供しています。



### 小児看護

小児病棟では、特に乳児から学童期の患児を多く受け入れ、急な状態の変化に対応できるように看護をしています。そして、安心して治療が受けられるように患児の発達に応じた対応、家族の不安に対する精神的サポートを行っています。また、退院後の日常生活における支援や育児指導など、外来や地域と連携しています。



### 高齢者看護 女性病棟

高齢患者さんが安心して入院できるような療養環境を整えています。また退院後の生活を見据え、患者さんやご家族の意思決定支援を含めた看護を行っています。女性専用病棟では、ピンクカラーで落ち着いた環境のなか、診療科を問わず幅広い疾患の看護を行っています。



## 介護・福祉部門



住み慣れたご自宅で、地域関連機関と連携をとりながら必要な治療や介護を受けられるなど、安心した生活を送っていただけるよう支援いたします。関西医科大学附属の4病院に入院中または外来通院中の患者さんは、病棟看護師または地域医療連携部までご相談ください。関西医科大学附属病院以外に通院されている患者さんにも対応いたします。

### サービス内容

- 病状の観察・判断
- 在宅療養生活の支援
- 医療処置
- リハビリテーション
- ターミナルケア
- ご家族の支援

TEL:072-833-1222



関西医科大学香里病院をはじめ、関西医科大学の4病院と連携を図り、通院や入院されている方が、退院や住み慣れた地域・ご自宅で安心して生活が送れるよう支援いたします。「関医ケアプランセンター・香里」は関医訪問看護ステーション・香里に併設しており、情報共有・連携を強化。状況に応じて保健・医療・福祉のサービスを総合的に受けられるようお手伝いいたします。

### サービス内容

- 介護に関する相談
- 介護保険申請手続きの代行
- ケアプランの作成
- 介護サービス事業者との調整

TEL:072-833-1222



全国的にも珍しい、大学病院が運営するリハビリ特化型施設です。介護保険下でも質の高いリハビリテーションを提供できるように取り組みます。本学リハビリテーション医学講座で開発したリハビリテーションロボットやトレーニング機器を導入しており、運動機能や認知機能の改善を通して利用者さんの介護予防・自立支援を目指します。常勤する理学療法士がリハビリテーション科医師とともに計画書を作成する他、様々な疾患、症状にも他科の医師と連携し、対応しています。本学および地域の医療機関、介護事業所と連携を図りながら、地域医療に貢献できるように取り組みます。

### サービス内容

- リハビリ特化型デイケア
- 複数のプログラムを組み合わせたトレーニング
- 利用時間:1時間(運動時間:40分)
- 入浴・食事・送迎の提供なし

TEL:072-832-5060

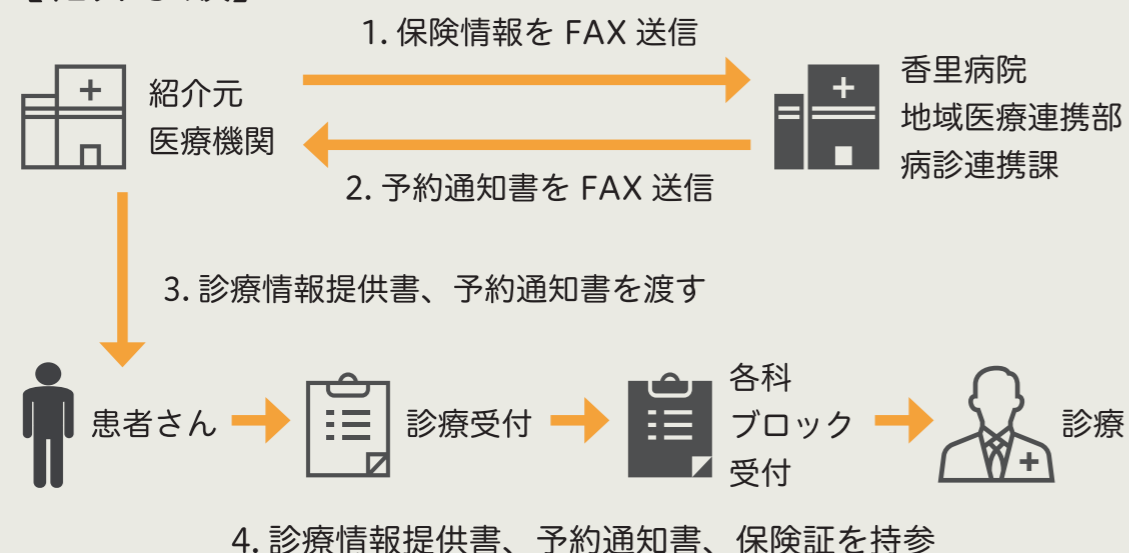


## 地域医療連携

患者さんに安心して受診頂くため地域医療機関の先生方と当院の医師との連絡・連携の窓口としての役割を担っています。迅速な社会復帰や、円滑な退院・転院のために、患者さんや家族の支援として医療福祉相談、退院・転院を調整する退院支援を行っています。

### 患者さんの紹介について

#### 【紹介手順】



1. 患者保険情報連絡票と診療情報提供書（紹介状）を併せて FAX【072-832-9988】にご送信ください。
2. ご送信いただいた患者保険情報をもとに当院の患者 ID を作成。予約をお取りして予約通知書を FAX します。
3. 患者さんに診療情報提供書（紹介状）と予約通知書をお渡しください。
4. 当日は診療情報提供書・予約通知書・保険証を持って予約時間の 20 分前までに【5 番・地域医療連携窓口】にお越しください。

※診療科、診療日、医師の指定がある場合は、FAX にご記入ください。

※用紙請求については当院ホームページよりダウンロードいただくか、地域医療連携部【TEL:072-832-9977】にご連絡ください。

※受付時間 平日 8:30～20:00 / 土曜日（第1・3・5）8:30～12:30（第2・4）9:00～12:30

問合せ

住所：〒572-8551 大阪府寝屋川市香里本通町 8 番 45 号

関西医科大学香里病院 地域医療連携部 TEL：072-832-9977 FAX：072-832-9988

#### 患者紹介のお願い

- ◇ 大学病院ならではの先端技術や医療機器
- ◇ 常勤麻酔科医による安全性の高い手術
- ◇ 経験と知識に裏打ちされた質の高い看護
- ◇ 多職種チームによる患者サポート

通常の良性悪性腫瘍や骨折などの手術に加えて、あまり大学病院では行われていないような特殊な疾患に対しても新しい技術を用いて治療対応しています。先生方の所に対象患者さんがいらっしゃいましたら、ご紹介ください。

当院外科系で行われている特殊な手術や治療手技、検査などの一覧を当院ホームページへ掲載しております。

<https://www.kmu.ac.jp/kori/>



## データで見る香里病院

2023年4月1日現在

#### 病院概要

名称	関西医科大学香里病院
病院長	岡崎 和一
開院	2010年7月1日
病棟 / 病床数	4病棟 / 199床
診療科	15科
手術室数	3室
看護種別 一般看護配置	7対1

#### 施設概要

敷地面積	4,148㎡
延床面積	15,295㎡
構造	鉄筋コンクリート造（免振構造）
階数	地下1階、地上8階、塔屋1階
駐車台数	40台

#### 令和4年度各種データ

外来延患者数	184,897人
外来新患者数	25,700人
平均外来患者数 / 日	684.8人
入院延患者数	62,280人
入院新患者数	4,846人
平均入院患者数 / 日	170.6人
平均在院日数	11.9日
病床稼働率	85.7%
救急患者数	829人
手術件数	
入院	2,700件
外来	144件
紹介率	32.1%
逆紹介率	29.4%
検査件数	
生理検査	21,360件
検体検査(外注検査含む)	1,436,054件
画像検査	43,130件
輸血検査等	7,433件
内視鏡検査	3,487件
病理検査	9,982件
透析実施件数	13,617件

#### 職員数

医師	63人
看護師等	233人
薬剤師	14人
診療放射線技師等	16人
臨床検査技師	16人
理学・作業療法士	19人
その他の医療技術職員	22人
事務職員	62人
合計	445人

#### 病院WEBサイト

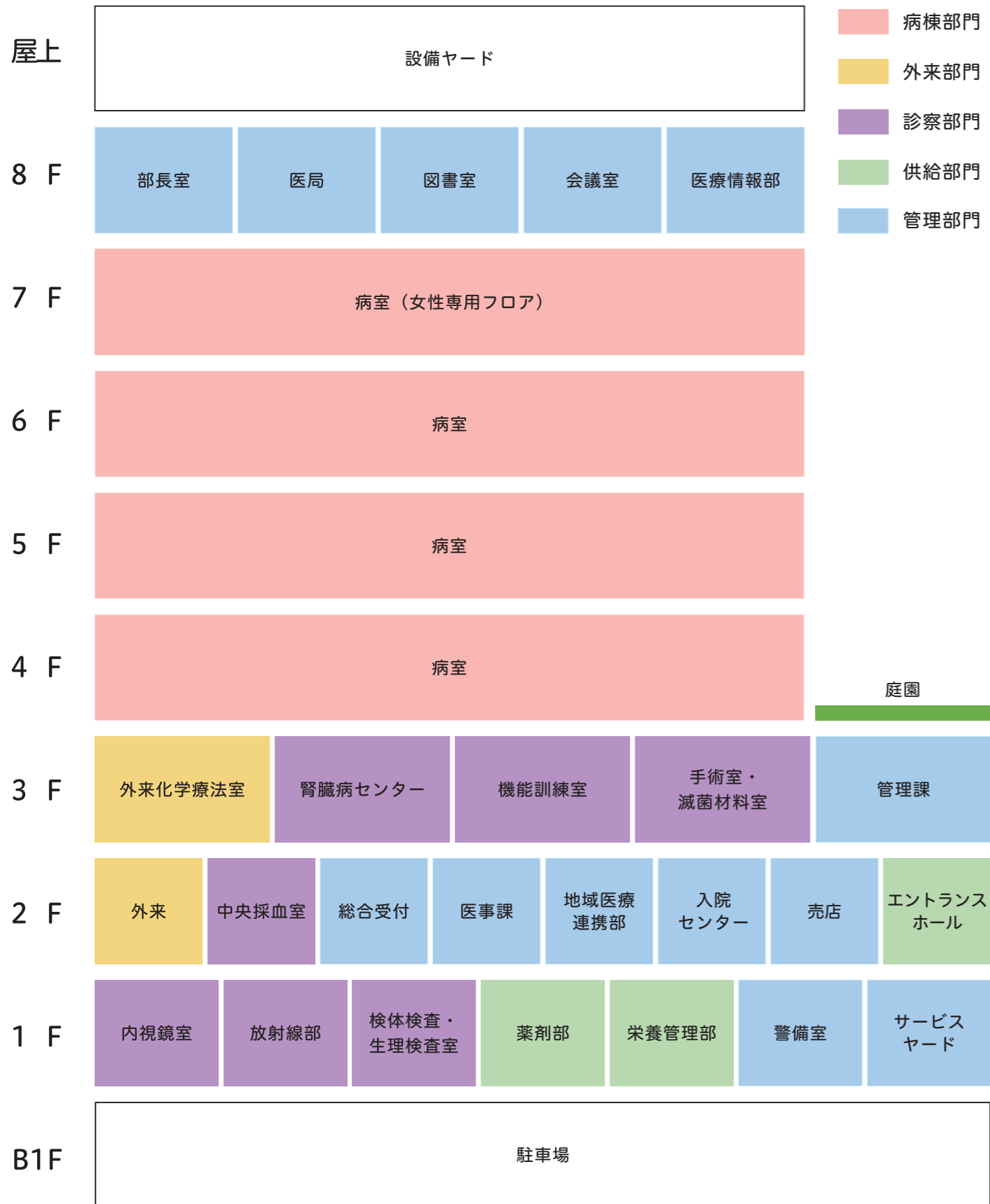
<https://www.kmu.ac.jp/kori/>



#### 法令による医療機関の指定・認定等

健康保険法による保険医療機関	協力型臨床研修病院
生活保護法による医療機関	公害健康被害補償法による医療機関
労働者災害補償保険法による医療機関	結核指定医療機関
自立支援医療（育成医療・更生医療）指定医療機関	DPC / PDPS 算定医療機関
原子爆弾被爆者援護指定医療機関	

# 施設紹介



京阪電車香里園駅から病院へ直通の歩行デッキ



4階 庭園



3階 外来化学療法室



3階 腎臓病センター



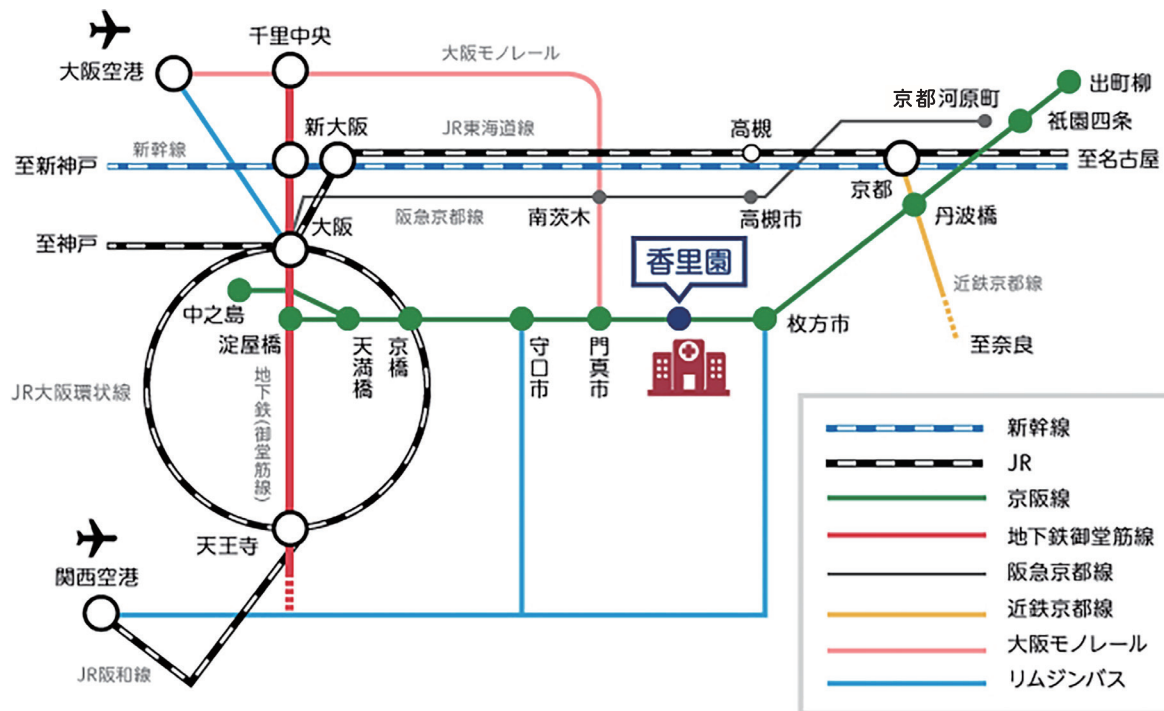
2階 売店

# アクセス



□京阪電車「香里園」駅から徒歩1分 歩行者デッキにて駅から直結しています。

□車でご来院の方 収容台数が非常に少なく、待ち時間が発生いたします。できるだけ公共交通機関をご利用ください。



初診・再診受付時間 【平日】午前診 8:30～11:30 夕診 17:00～19:00 【土曜日】午前診 8:30～11:30

休診日

第2、第4土曜日・日曜日・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）

〒572-8551 大阪府寝屋川市香里本通町8番45号 TEL072-832-5321 FAX072-832-9534

2023.9月発行